

ハ乙女

編集 南山見公民館
発行

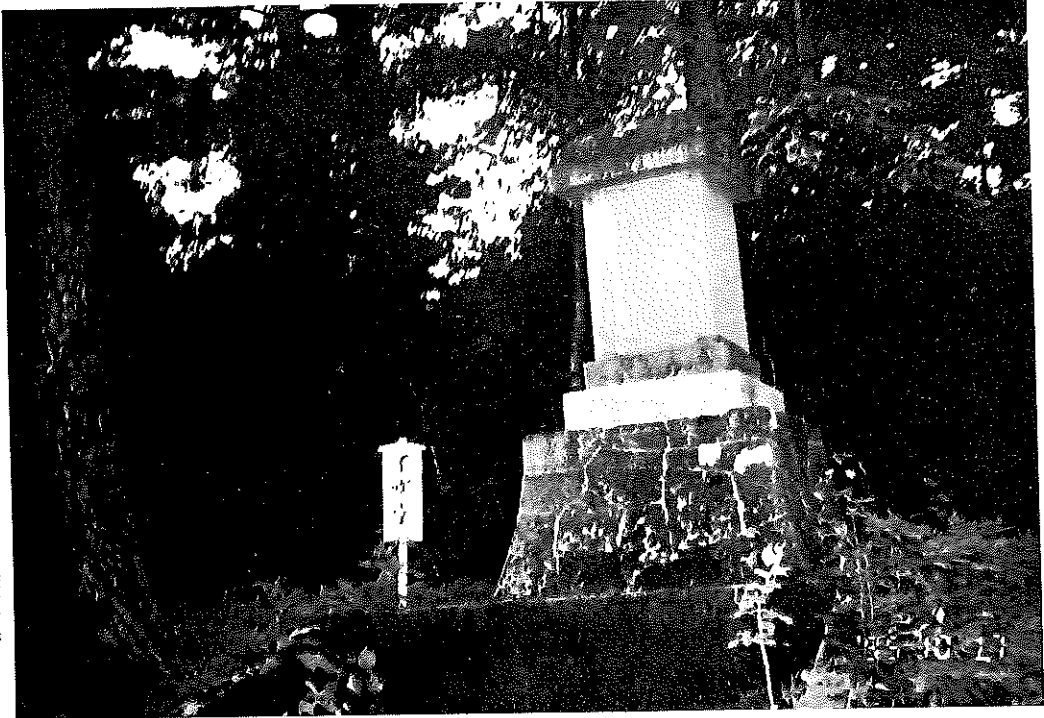
平成8年1月30日発行

No. 54

富山県東砺波郡井波町川原崎
TEL (0763) 82-5176

薄氷をそつと踏む子の片えくぼ

箭原美佐尾



不 吹 堂

年頭の挨拶

井波町議会議員 沢田 武夫

新年あけましておめでとうございます。皆様方には御家族お揃いで、平成八年の初春をお迎えに出来ましたことを心からお慶び申し上げます。昨年は戦後五十年の節目の年で、阪神大震災、オウム真理教事件、バブル崩壊による長びく景気の低迷、雇用不安の問題等暗い問題の多い一年でありました。昨年の四月に八年振りの町議会の選挙戦となり、町民各位の御支援により当地区で前川哲郎議員の誕生、二十一世紀に向けて地域一丸となり低コスト農業生産組織作り、地域町の活性化と福祉の向上に取組んでおります。今年四月には村部で初めて特還下水道で院瀬見地区・東城寺地区の供用が開始されます。生涯教育の場として活用している公民館の増築問題、南部広域基幹農道の工事着手、県道城端井波線の拡幅等大きな事業が始まります。環境を整え、活気に満ちた住みよい井波町作りに努力したく更に各位よりご指導をお願い申し上げます。

子年の新春を迎えて

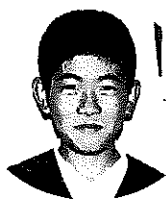
迎春



今年の目標

池田 隆将

(昭和五十九年生)



が小学校最後の年です。

学校で今年入りたいクラブがあります。それはバスケットボールクラブです。

あそんでいる時や体育の時にドリブルシュートが決まるとうれしかったからです。

それとバスケットボールはみんなで力を合わせてプレーするので友達との友情をさらに深めていきたいと

思います。

目標は大きく高く

高橋 弥保

(昭和五十九年生)



今年はずみ

年、いよいよ私

の出番だ、バレー

ボールを始めて

今年で三年目、

つらい事もある

けれど楽しい仲間と今までがんばってきました。今までは、六年生の方に、優しく、きびしく、楽しくいろいろ教えてもらいましたが、今年からは私達が中心となってみんなをひつ

ばっていかなくてはなりません。練習試合も大きな大会もねずみの様にすばしっこくコートを駆けて、ナイ

スプレーで良い成績を修める様にがんばりたいです。目標は『地区大会に勝って県大会で上位をねらう事』

バレーボールは、チームワークが大切です。みんなで声を出してケガのない様に一九九六年も明るく元気ががんばりたいと思っています。みなさん応援して下さいね。

感謝の気持ちを

山崎 和美

(昭和四十七年生)



社会に出

て早くも五

年目がすぎ、

「花の二十

代」とさわ

いでいたの

も束の間。とうとう二度目の年女となりました。仕事に、周りの人々に

恵まれ、本当にあつという間でした、

これからもっと多くの人々に出会い、助けられる事が多い中で、今までの感謝の気持ちをこれからもずっと持ちつづけ、そして人の気持ちのわかる人になりたいと思います。

子年に想う

徳成 一彦

(昭和三十五年生)



早くも三度目

の干支を迎えま

した。

今まで三十五

年間、何も考え

ずに生きてきた

ような気がしてなりません。

今年からは、スポーツ推進委員として、町民、一スポーツを目指し、又、消防団員として、地区の防火、防災に、より一層の努力と貢献をしたいと思います。

希望をもって心豊かな日々を

須川 芳子
(昭和二十三年生)



今年は何
回目の私の
年、またオ
リンピック
の年でもあ
りますね。

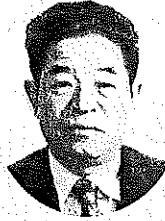
本当に月日の経つのは早いもので、もう人生の折り返し点が過ぎてしまいました。私にとってこれからの十年間が公私共に多忙で、すべてに責任のとわれる年代にはいつていると感じます。物の豊かさとともに、心の豊かな人間、女性を旨として、常に希望を持って充実した日々を送っていきけるよう頑張っていきたいと思えます。



孤不徳こはとくならず

(浮き上がる事を許さず)

武田 益夫
(昭和十一年生)



還暦を迎
えた子年生
まれです。
幼年期は戦
争中で食べ
物や着る物

が充分でなく、学校の本等も兄弟の使ったものを譲り受けて学びました。今の豊かな生活等は思いも及ぶものではありません。物心のついた私達の年代は、全産業の機構改革の元に高度経済の成長に押され、激動する社会の中を夢中で走って来たようです。昨年は日本全土に地震が起こり、偏重した経済が崩れだし、良く解らない事故が起きましたが、これまでに築かれた家庭と地域を大切に、地区民一体となって、防災に努め、先ず健康で、楽しい暮らしのできる家庭

と地域づくりに協力し精進して行きたいと思っています。

今年も健康で

山本 順作
(大正十三年生)



社会の進
展と共に、
みなさまに
助けられ、
早六回目の
子年を迎え

たことになりました。振り返って見れば、喜びも悲しみも「アツ」と言う思いがします。今の世情は私共の考えも及ばない事が起こったり、物があまり、複雑でついて行くのに苦労します。今年も健康保持につとめ、外仕事などで体を動かし体力の維持につとめ、大自然に生かされつつ、家族一同が健やかな良い年であることを願っております。

生かされているよろこび

山本 ときそ
(大正元年生)



私は大正元年に生まれました。大正、昭和、平成と、全く社会の変化のはげしい中に生活して

きました。今は目もうすくすく、耳はとおくなり、あたまの中はからっぽですぐわすれます。でも毎朝、ほとけさまのおまいりをさせてもらっています。おぼくはんをありがたいていだいて、おかげさまで生きていくよろこびを感じつつ毎日をおくって居ります。

御寄附

- 一、金参万円 平成七年度婦人会様
- 一、金弍万円 平成七年度女性セミナー様

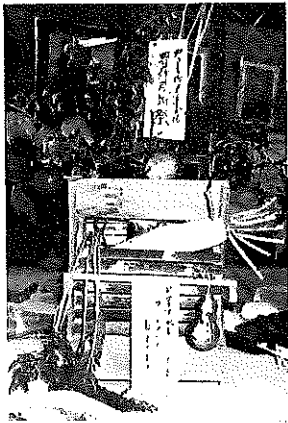
第18回南山見文化祭

十一月十二日、地域の皆さんの一時は公民館にあふればかりの人の参加を得、盛會に恒例の文化祭を終えました。裏方としては快い疲労感を味わった一日でした。

各階各層の団体が地域の皆さんに、視覚、音感、味覚、そして体験等、少しでも理解を得るよう工夫しながら、時には、毎年同じことをすることも大切と……。

地域の結びつきが薄れつつある。今、地域のコミュニケーションの場として、工夫しながら継続してゆく努力が必要と感じた一日でした。

(井上智子)



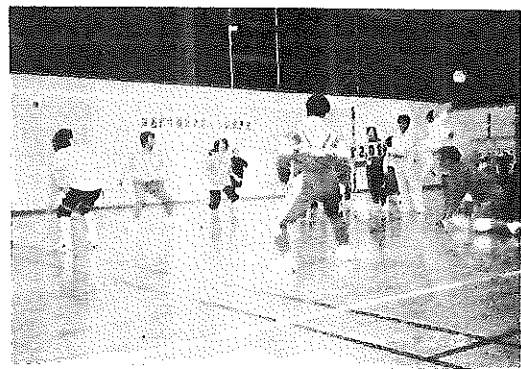
第十二回ビーチボール大会

十二月四日(月)から八日(金)まで、三十五組の友人同志や、夫婦の和氣あいあいの雰囲気ですすめられ、10日(日)決勝トーナメントが行われました。成績は次の通りです。

- 〈優勝〉 院瀬見四Aチーム
- 〈次勝〉 沖 Gチーム
- 〈参勝〉 里 領 Cチーム

須川君、全国高校駅伝で活躍

東城寺・須川尊久君は、十二月二十四日京都市で開催された全国高校駅伝において富山県代表(高岡向陵高校三番手)として力走され、二十九位の成績であった。今後のご健闘を切に願うものである。



平成七年度
婦人防火クラブ防火標語人賞

優秀賞

南山見婦人防火クラブ

田中美智子

佳作

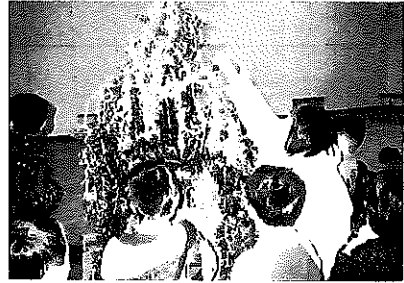
南山見婦人防火クラブ

徳成花枝



十二月二十四日、南山見地区の子供達が一同に会して、公民館でクリスマス集いが行われました。四年

クリスマス会



生の女子と、五、六年生は男女とも何人かのグループになり、各自のケーキにデコレーションをしました。二時間ほどで十八個のケーキができました。体育館では一年生から四年生までの男子がツリーに飾りつけをして、その後は、全員が体育館でゲームを楽しみ、ちよっぴりお腹のすいた頃には、サンタクロースからプレゼントをもらい、みんなでケーキを食べ、クリスマスの楽しい時間を過ごしました。
(山本恭子)

正月用盆栽講習会



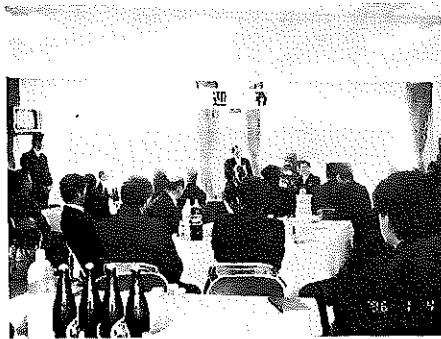
日頃壮年度の事業にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
今回は、多くもやっ
ていない事
業の一つを
紹介します。

正月を迎えるにあたり、松竹梅の寄せ植えは大変意義のあるものです。講師に山崎喜久男氏を迎え、各自の家で育てた材料を持ち寄り、大鉢にバランス良く植え、最後に土の部分にはコケ・川には白砂を敷き、好みに橋をかけたりつる灯籠を配し出来上がり。あとは梅の開花を待つばかり。一連の作業中には病害虫対策や肥料、水やり等の秘伝? を教えていただきました。やかなうちに立派な寄せ植えが完成できました。

(壮年部 山口賢治)

新年のつどい

おだやかな一月四日午後三時三十分、恒例の南山見地区「新年のつどい」が自治振興会、公民館で共催。公民館大ホールで、綿貫先生、清都町長等多数の来賓を迎え、八十余名の地区参会者が年賀を交歓、終始盛会でした。
(朝倉)



三世代交流

二月二十五日(日) 九時から

二月行事予定

成人おめでとーございませす

時折小雨模様様の十五日、井波文化センターにて成人式が盛会に行われ来賓より激励のお言葉を頂き、久し振りに逢った友人達と、笑顔で近況を話し合う、華やかな振袖姿や真新しいスーツ姿の新成人の姿が一層まぶしく感じました。今年も当地区より「今里」の岩崎泰明君が「人のかかわりの中で」と題して活発に発表されました。



成人者氏名

- | | | |
|-------|-------|------|
| 院瀬見一 | 前川 力 | 山田忠志 |
| 院瀬見二 | 中川春光 | |
| 院瀬見三 | 中嶋千景 | |
| 院瀬見四 | 山崎雅代 | |
| 東城寺 | 林 友一 | |
| 清玄寺 | 沢田寛子 | |
| 連代寺 | 箭原 勉 | 井上佳子 |
| 谷 | 久恵由華 | |
| | 亀田ひろみ | 滝田美樹 |
| 里 | 前川美紀 | 前田紀子 |
| 領 | 岩崎泰明 | 箭原 智 |
| | 岩崎敬子 | |
| 川原崎 | 原田広治 | 川原真紀 |
| 沖 | 木地耕作 | 宮川雄三 |
| 南山見団地 | 境 恭子 | 吉田晃子 |
| | 小橋治子 | |

人のかかわりの中で

岩崎 泰明

私は生まれも、また育ちもこの井波町で、ここ以外の環境の中で生活をしたことはほとんどありません。

した。しかし今は大学へ通うために金沢でひとり暮らしをしています。大学に通い、ひとり暮らしをするようになってそろそろ二年がたとうとしていますが、大学の講義を聞いたり、また大学の仲間たちやサークル、アルバイト等で知り合った多く

の人たちとのつき合いを通して、これまでの自分がいかに狭い範囲で、そして狭い視野しかもたずに日々の生活を送っていたかを改めて感じています。

大学というところはいろいろなところから実にいろいろな人々が集まってくる場所で、それぞれの人がそれぞれの価値感をもって生活しています。このことは、アルバイトなど人の集まる様々な活動についても言えることですが、そういった環境の中で生活することで、物の考え方がいかに多様であるか、そしてこれまでの自分の考え方がいかに偏っている狭いものであったかをひしひしと感じています。

古くから絶えることなく続く様々な差別や争いごとは、人をこのように偏りのある見方で見ることによっておこっていると思われます。社会全体の利益を考えられるようになって社会の一員として認められることを大人の条件とするならば、私はまだまだ子供です。ただ年をとるだけで大人になれるというのは、嫌でもできてしまうことですが、私は、広い視野と深い思いやりをもって人と接することができるようになったときにはじめて、自分が大人になることができたと認めたいと思います。

編集後記

例年より少し早い雪にビックリ、大人達はアーマたか、子供達はヤッター、スキーができて喜び、それぞれの受けとめかたをしています。去年はいろんな話題があった年でした。新年は良い年になりますよう、今年もよろしくお願ひします。

(篠原記)

